

第47期 第3回 中央委員会

2022年10月9日(日)本社棟201会議室にて第3回中央委員会を開催しました。議長には石井貴也氏(2606)、書記には米川昂氏(6136)が選任され、出席17名、欠席1名、委任状1通により中央委員会の定数を満たし、中央委員会が成立していることが宣言されました。

菊池委員長挨拶

今年も明番集会が開催できぬまま定期大会を迎えることとなりました。この2、3年で入社した新人は、意見徴収の場への参加経験が無いため、組合がどのように要求を決めているのかわかりません。次回は明番集会が無事開催できることを願っています。



さて、現在タクシー業界は14年ぶりの運賃上げの話題で持ちきりです。値上げ幅は14.24%と示されています。これは1989年以降、最大の値上げ率となっています。今回、14.24%のうち8%を乗務員の賃金労働条件改善に使うことが条件に値上げが認められました。また現時点では初乗り500円と爾後100円になることが決まっています。

しかし必ずしも経営が値上げ分を乗務員に還元するとは限りません。増加が見込まれる売上のおよそ半額を経営の取り分にしようとするに経営に有利な賃金組換えが行われそうになっている地域や会社もあります。政府も厳しく経営を見張っていくと言及しています。が、労働組合としては値上げして増えた売上が適切に使われるよう注視していく必要があります。定期大会に向けての重要な中央委員会で、活発な議論と真摯な討議をお願いします。

「2022年度活動報告」 「2022年度決算報告」

筒井書記長より「2022年度活動報告」岩淵財政担当より「2022年度決算報告」がありました。質疑については以下の通りです。

●特別会計の予算が使いきれずに余っているが今後の利用方法は何かあるのか？来年の行事は例年通り行えるのか？(5002鈴木氏)
(執)まずは慣例通り旗開きを行います。物価高騰などもあり、例年通りの規模で実施すれば費用もかかるでしょう。また老朽化した組合車両を処分しました。中古車の高騰もあり、良いものが見つかり次第購入をしたいので予算を取っています。



「2023年度運動方針(案)」 「2023年度予算(案)」

筒井書記長より「2023年度運動方針(案)」菊池委員長より「2023年度予算(案)」の提案がありました。

1. 公共交通としてのタクシーを守る制度・政策要求実現の戦い
2. 東洋交通における賃金・労働条件改善の要求と闘い
3. 組織強化と拡大の戦い
4. 法対活動について
5. 安全マネジメント活動への取り組み
6. 文体活動について
7. カンパ活動について

●質疑意見については以下の通りです。
●通勤手当は段階的に要求をしてはどうか？

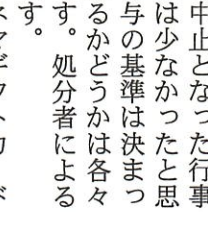
(5933川又氏)
(執)交渉方法については執行部にまかせて頂きたい。

●来年の家族慰安会はTDRもあるのか？(5002鈴木氏)
(執)コロナ禍でまだ団体予約ができず、来年の1月にならないと確認もできないため未定です。

●文体部補助金が予算に対して実績が少ないため、来年度はもう少し使って頂けると嬉しい。(5002鈴木氏)
(執)クラブポイントによって決まる文体部補助金ですが、確かに今年も中止となった行事も多くポイント付与の機会は少なかったと思います。しかしポイント付与の基準は決まっているため、補助金が増えるかどうかは各々クラブの行動と協力次第です。処分者による減点をなくすることも重要です。

●来年の家族慰安会ではシネマギフトカードはなくなってしまうか？存続を希望します。(5606田中氏)
(執)シネマギフトカードは想定より好評だったようです。それも踏まえ来年の家族慰安会を検討します。

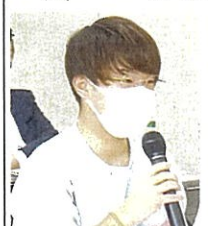
質疑は以上となり、全員の拍手で承認されました。



「2022秋闘要求(案)」

明番集会が中止となり、「2022秋闘要求」について、皆さんからの意見を9月24日まで受け付け、中央委員会で決議を取った結果、今後の闘争要求案に以下の項目を追加することが決定しました。

【物価高騰のため何かしらの生活支援金の支給をしてほしい】(仮)



「2023年秋闘要求案」

- 1, 高速帰路料金の会社負担の要求
1) 首都高速帰路料金については全額会社負担とする事。
2) 外郭環状線の帰路料金は全額会社負担とする事。
3) 圏央道の帰路料金は全額会社負担とする事。
 - 2, 入社6か月未満の乗務員は、道路や標識など視覚学習を兼ねて、早番勤務を推奨する事。また、現在遅番の乗務員で移行希望者も早番勤務とする事。
 - 3, 「公出日選択制」や「11出番月に2公出可能」を継続する事。
 - 4, 「公出併用」の有給休暇取得は通年適用とする事。
 - 5, 「2023年度出番表」は2021年12月に作成した出番表を基に作成し、2022年12月中に準備する事。
 - 6, 会社施設全体の補修・備品の交換を行う事。
 - 7, 法令遵守と安全運行を実現する為に、労働時間を管理し違背者は平等に処分する事。
 - 8, ジャパンタクシーにシートカバーを取り付ける事。
 - 9, インフルエンザの予防接種は、全額会社負担で行う事。
 - 10, 年始の4日〜7日の出勤者には、例年通り「お年賀」を支給する事。
- その他の意見は以下の通りです。

- 《すでに要求中》
- 賞与の比率アップ
 - 足切り減額
 - 通勤手当全額支給

- 《安全衛生委員会にて申し入れ》
- 《駐車棟の整備》
- 《男性更衣室、男湯の整備》
- 《現在調整金として手当有》
- 《スマ配手当支給》
- 《スマ配用端末支給》

《日本交通全体の問題》

●乗務員用タブレットの精度改善 ●ネット決済用の紙を廃止してどうか ●SDカード管理が手間 ●GOアプリでのキャンセルに対して対策をしてほしい ●GOアプリでドアサービスの有無を選択できるようにしてほしい ●「優先パス」利用時に予約料金420円を追加してほしい

その他の質疑応答

●通勤手当と交通費、どちらの名目で要求に入れているのか？(6062平山氏)
《執今は通勤手当として要求中です。今後も実費分は出してほしいという姿勢ですが、できれば非課税交通費として扱われるよう要求を続けていきます。●「会社全体の設備補修」とは具体的にどの部分か？(6114大塚氏)
●補修の優先順位は誰が決めているのか？(6062平山氏)

(執)建物自体の老朽化が進んでいるため、具体的にどこと、具体的にはありませぬ。更衣室等かかる費用が大きいものは本社総務が視察に来て優先順位をつけています。

●今後、新型コロナウイルスの再び起きた時、危険手当の要求はするの？(6062平山氏)
《すでに春闘で要求中です。》



第80回 全自交労連定期大会

～スローガン～

- 全ての地域で運賃・料金改定を
実現し、労働者に分配させよう！
- 雇用を守り物価高・コロナに打ち
勝つ賃金を確立しよう！
- ライドシェア導入反対！タクシー
を地域交通の主力に！

2022年10月17日〜18日、埼玉
県さいたま市の「プラザノース」にて第80
回全自交労連定期大会が開催されました。来
賓として、埼玉県知事である大野元裕氏をは
じめとし、立憲民主党元党首の枝野幸男氏な
ど9名に挨拶頂きました。大会では、202
2年度「運動方針(案)」や「予算(案)」、
規約改正等が提案され、議案全て(第1号〜
第5号)、満場一致で承認されました。最後
に溝上中央執行委員長の発声で「団結カンパ
ロー」で全日程を終了しました。

第125回 全自交東京地連定期大会

～スローガン～

- 1 「ライドシェア」白タク合法化の阻止に
向けて産別労働組合や関係各機関との連携
を深め、さらなる運動の強化を実現しよう。
- 2 適正化・活性化の推進で、利便性の向上・
賃金労働条件の改善を実現し、ハイタク労働
者の社会的地位の向上を目指す。
- 3 組織拡大の実現で運動の幅を広げ、現場の
情報を共有し、協議を優先に進められるよ
う、それぞれの立場で力をつなごう。
- 4 制度・政策要求の実現に向け、協力議員や
産別労働団体との連携を深め、ハイタク産業
の未来を構築しよう。
- 5 新型コロナウイルス感染症対策を万全にし、
ハイタクの安全性をアピールして、需要回復
を目指す。

2022年10月27日(木)、新宿区内藤
町の区民ホールにて第125回全自交東京地
連定期大会が開催されました。来賓として溝
上委員長をはじめとし、9名に挨拶頂きまし
た。大会ではまず2021年度活動経過報告
と会計決算報告が行われました。最後に三須
執行委員長の「団結カンパロー」三唱で全日
程を終了しました。



東洋組からは
執行部全員と2名
の組合員さんが
参加しました！